

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

ひょうご木心のある家

グループの名称

motto・木を活かそう会

直近採択グループ番号

06-0210-0574

(グループ代表者)

代表者名

土肥 正美

代表者印

代表者所属先

株式会社日林マテリアル

代表者所在地

兵庫県朝来市新井777

代表者電話番号

079-677-0290

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社日林マテリアル

事務局担当者名

長谷 典子

印

事務局郵便番号

679-2131

事務局所在地

兵庫県姫路市香寺町犬飼515

事務局電話番号

079-232-4181

事務局FAX

079-232-6145

事務局担当者E-mail

n-hase@nihontochisanrin.co.jp

1. 地域型住宅の名称(必須)	ひょうご木心のある家
2. グループの名称(必須)	motto・木を活かそう会
3. 直近採択グループ番号(必須)	06-0210-0574
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	兵庫県および近隣府県
5. 結成年(必須)	2017 年
6. グループ代表者名(必須)	土肥 正美
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社日林マテリアル
8. グループ代表者所在地(必須)	兵庫県朝来市新井777
9. グループ代表者電話番号(必須)	079-677-0290
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社日林マテリアル
11. グループ事務局担当者名(必須)	長谷 典子
12. グループ事務局郵便番号(必須)	679-2131
13. グループ事務局所在地(必須)	兵庫県姫路市香寺町犬飼515
14. グループ事務局電話番号(必須)	079-232-4181
15. グループ事務局FAX番号(必須)	079-232-6145
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	n-hase@nihontochisanrin.co.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	6	合法木材認証制度の一部においては、産地が外国である事業者のため登録を行っていない。
II. 製材・集成材製造・合板製造	7	必要に応じて、プレカット加工業者より直接仕入等を行う場合があります。
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	11	製材事業者から直接仕入れを行う場合など、一部流通グループを介さずに、地域材の調達を行う場合があります
IV. プレカット	4	施主・事業者の希望により、手刻み加工等でプレカット加工業者を含まない場合があります。
V. 設計	1	施主の意向により、設計グループの構成員によらない場合があります。
VI. 施工	24	/
VII. 木材を扱わない流通	0	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1. 都道府県の産地認証制度等によるもの 2. 民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3. 林野庁作成の「木材・木製品」の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4. クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明 <input type="checkbox"/> クリーンウッド法に基づく証明		国産材		3	国内
		外材		3	国外
		国産材		2	国内
		外材		2	国外
		国産材		2	国内
		国産材		2	国内
		外材		2	国外
		国産材		2	国内
		国産材		4	国内
		外材		4	国外
	兵庫県産材	兵庫県	ひょうご県産材認証制度	1	国内
	兵庫県産材	兵庫県	兵庫県産木材認証制度	1	国内

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数 (必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		4	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
	C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸	
						上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸	
					その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸	
					加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸	
						上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸	
			高度省エネ型	認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
							上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
						その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
						加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
							上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
高度省エネ型		性能向上計画認定住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸		
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)			戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)			戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
高度省エネ型	ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)			戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸			
				上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)			戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
				上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール (必須)	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積	7棟 840㎡					
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	6棟 720㎡					
		原則、施工構成員1社に対し1戸を割り当て、戸数以上の申請があった場合は、未活用構成員又は申請確定物件のある構成員に優先的に配分する。							
E. 平成29年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸	
優良建築物型									
採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸	
採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積		㎡	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひょうご木心のある家	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県および近隣府県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) motto・木を活かそう会	(結成年) 2017 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0210-0574	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	快適に住める家として、断熱材・サッシに高性能なものを使用します。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	兵庫県産材もしくは、合法木材を主要構造材に活用した家づくりに取り組む。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	該当なし。	
④①～③の背景	兵庫県は、北は日本海、南は瀬戸内海に面しているため、北部と中南部では、気候・風土・文化等大きことなるので、地域にあった住宅を提案していく。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	兵庫県産木材利用木造住宅特別融資制度、国・県の制度、補助金や助成金などの活用を消費者に推奨する。	◎
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 北部(積雪1M以上の地域)では、柱は4寸角以上を使用する。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 主要構造材には、兵庫県産材もしくは合法木材を使用する。	◎
①-3 標準仕様の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
②-1 建材・資材調達 の共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ事務局が中心となって行う。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ事務局が中心となり、建材・資材・合板メーカー及びプレカット業者を少数にすることで合理化を図る。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ事務局内に設置する。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 情報収集に努め、グループ内に発信する。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術者講習会の内容に従って断熱材施工、住宅瑕疵保険の施工基準に準じた施工を行う。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅瑕疵担保保険に加入し、地盤調査、配筋検査、上部躯体検査等を活用する。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 見積の透明化を図り、施主へ丁寧な説明を行う。国・県の制度・補助金や助成金の説明も行う。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内の長期優良住宅、認定低炭素住宅、ゼロエネルギー住宅の未経験者構成員、または、知識のない構成員にはグループ内の経験のある構成員が説明等を行い、グループ内の知識の向上を図る。	◎
c		
① 週休2日制の導入の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 各構成員に任せています。	
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 各構成員に任せています。	
③ 社会保険への加入	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 各構成員に任せています。	
④ 安全及び健康の確保のための取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容: 各構成員に任せています。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひょうご木心のある家	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県および近隣府県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) motto・木を活かそう会	(結成年) 2017 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0210-0574	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

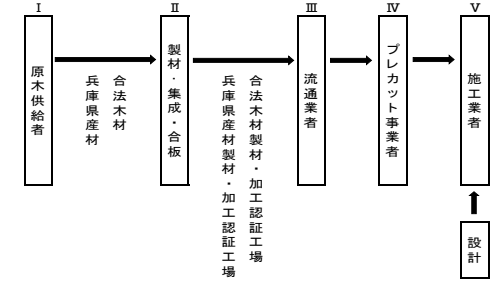
ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄	
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴はデータ化するかファイルにまとめ各構成員で管理する。希望により株式会社住宅あんしん保証の住宅履歴情報サービスあんしんいえかてに登録する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 希望により株式会社住宅あんしん保証の住宅履歴情報サービスあんしんいえかてに申し込む。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: マイホーム維持管理ガイドライン等の配布。	◎
		②-2 補修の共通ルール	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		②-3 点検補修実施の確認手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-2 DIY体験会等の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-3 その他の相談会等の実施	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	④ 維持管理委員会等の設置	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
⑤ その他の維持管理の手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: すまいの管理手帳、マイホーム維持ガイドライン等の活用。	◎		
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ構成員の中で倒産廃業があった場合は、グループ事務局を通じて、他の構成員で引き継ぐ、または紹介する。	◎	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 瑕疵保険事故例等を取り寄せ、グループ事務局より配布する。	◎	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 要望のある工務店に対し、グループ事務局設計士による個別指導を行う。	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地盤調査の実施及び、住宅瑕疵保険の施工基準に準ずる。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅瑕疵保険への加入。	◎
	③-1 需給計画の策定	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 2020年の省エネ住宅性能義務化に向け、必要な情報を発信する。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が中心となり、各業種との情報を共有し、品質の安定化を図る。	◎
	b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 16 今年度の参加目標人数 10
①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数		昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 0	
② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組		<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工技術者講習会・設計者講習会、双方の講習会の開催日時等を配信し、受講の確認をする。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	② 新たな技術等の開発	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			◎
グループ事務局を中心に住宅関連の新制度に対する、国や県の講習会への参加を勧める。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) ひょうご木心のある家	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県および近隣府県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) motto・木を活かそう会	(結成年) 2017年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0210-0574	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須) 兵庫県産材もしくは合法木材を主要構造材で50%以上使用する。 ひょうご県産木材認証制度、兵庫県産木材認証制度または合法木材証明制度を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須) <input type="checkbox"/> 50%未満 <input checked="" type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須) 主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している	◎
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 仕入先を少数化することで在庫の把握を行います。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 仕入先を少数化することで在庫の把握を行います。少数化することで価格の安定を目指します。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 供給業者も構成員に参加しているため、安定した供給が可能です。	◎
c	①-1 畳の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-2 和瓦の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-3 襖の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	①-4 障子の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 行っている → 内容:	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各地域の街並みに配慮する。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 環境に配慮し、長期間安心・安全に住める家づくりに取り組みます。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各地域の街並みに配慮し、景観や法令に基づいた家の提案を行う。	◎
	④ 和の住まいの要素を取り入れた取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和室の提案を行う。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 兵庫県産材もしくは合法木材を使用し、環境への配慮をする。	◎
カ. その他		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) ひょうご木心のある家	(地域型住宅供給対象地域) 兵庫県および近隣府県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) motto・木を活かそう会	(結成年) 2017年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0210-0574	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロエネルギー住宅等のイメージ

主要構造材は、兵庫県産材もしくは合法木材を使用する

太陽光発電の使用 (住宅のみ) Ro20%以上削減 R100%以上削減

外皮平均熱貫流率 (UA) : 0.6W/(㎡・K)以下 (住宅のみ)

樹脂サッシ又は
金属樹脂複合サッシ+Low-eガラスを使用

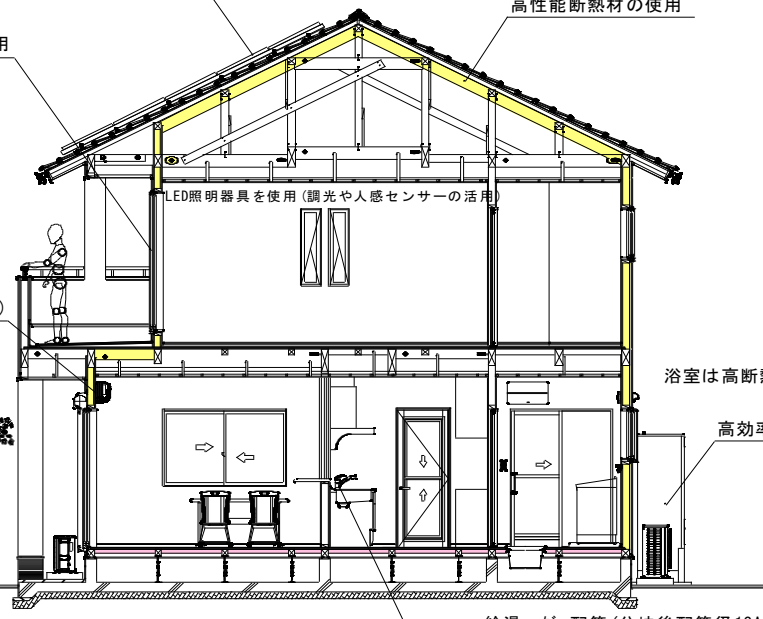
高性能断熱材の使用

LED照明器具を使用 (調光や人感センサーの活用)

ルームエアコン
エネルギー消費効率区分 (イ)

浴室は高断熱浴槽とする

高効率給湯器の設置



給湯ヘッド配管 (分岐後配管径13A以下)
節水型水栓の使用

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。